

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 イリソ電子工業株式会社

コード番号 6908 URL <http://www.iriso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今津 敏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長

(氏名) 武田 佳司

TEL 045-478-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,282	5.0	2,175	19.5	2,344	32.6	1,504	21.8
24年3月期第3四半期	17,417	△2.8	1,819	△23.7	1,767	△20.9	1,235	△29.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,165百万円 (187.4%) 24年3月期第3四半期 753百万円 (9.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	131.42	—
24年3月期第3四半期	107.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	32,156	23,204	72.2	2,027.38
24年3月期	30,490	21,231	69.6	1,852.90

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 23,204百万円 24年3月期 21,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	3.3	2,780	0.7	2,660	△0.0	1,670	△8.3	145.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	12,291,849 株	24年3月期	12,291,849 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	846,123 株	24年3月期	846,069 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	11,445,755 株	24年3月期3Q	11,445,792 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州財政危機の影響や、新興国の成長鈍化により総じて減速傾向となりました。

わが国におきましては、過度な円高、日中関係の悪化等もあり厳しい状況で推移していましたが、新政権の金融緩和や経済対策への期待感などから、第3四半期においては、円安・株高の傾向が鮮明になるなど明るい兆しも見られるようになりました。

このような事業環境の下、当社グループは、コンシューマ分野は低調に推移したものの、主力市場の車載分野が、中国及び米国市場で引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比5.0%増の182億8千2百万円となりました。営業利益は、ベトナム工場の拡充や内製化による原価低減、運送費等の一般管理費の削減といった取組みが寄与し、前年同期比19.5%増の21億7千5百万円、経常利益は同32.6%増の23億4千4百万円、四半期純利益は同21.8%増の15億4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ、16億6千5百万円増加し、321億5千6百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が7億8千9百万円、商品及び製品が5億9千4百万円、有形固定資産が10億4千1百万円増加し、受取手形及び売掛金が4億1千9百万円、原材料及び貯蔵品が1億6千9百万円、無形固定資産が1億6千1百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、3億7百万円減少し、89億5千1百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が2億2千6百万円増加し、支払手形及び買掛金が4億3千5百万円、短期借入金が1億6百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、19億7千2百万円増加し、232億4百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が13億2千3百万円、為替換算調整勘定が6億6千6百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月12日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,179	4,968
受取手形及び売掛金	7,223	6,803
商品及び製品	2,934	3,529
仕掛品	107	95
原材料及び貯蔵品	1,834	1,664
繰延税金資産	226	361
その他	538	540
貸倒引当金	△7	△14
流動資産合計	17,036	17,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,356	3,446
減価償却累計額	△1,518	△1,643
建物及び構築物(純額)	1,838	1,802
機械装置及び運搬具	9,944	11,485
減価償却累計額	△4,676	△5,084
機械装置及び運搬具(純額)	5,267	6,401
工具、器具及び備品	8,911	9,607
減価償却累計額	△6,628	△6,859
工具、器具及び備品(純額)	2,282	2,748
土地	837	837
建設仮勘定	1,584	1,061
有形固定資産合計	11,810	12,852
無形固定資産		
ソフトウェア	716	587
その他	107	75
無形固定資産合計	824	662
投資その他の資産		
投資有価証券	257	269
その他	652	514
貸倒引当金	△91	△92
投資その他の資産合計	818	692
固定資産合計	13,454	14,207
資産合計	30,490	32,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,567	3,131
短期借入金	2,284	2,177
1年内返済予定の長期借入金	61	61
未払法人税等	295	521
賞与引当金	210	116
その他	1,798	1,886
流動負債合計	8,216	7,895
固定負債		
長期借入金	463	421
退職給付引当金	420	476
役員退職慰労引当金	151	151
その他	5	6
固定負債合計	1,042	1,056
負債合計	9,258	8,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	6,781	6,781
利益剰余金	10,919	12,242
自己株式	△602	△602
株主資本合計	22,739	24,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35	△28
為替換算調整勘定	△1,495	△829
その他の包括利益累計額合計	△1,531	△857
少数株主持分	24	—
純資産合計	21,231	23,204
負債純資産合計	30,490	32,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	17,417	18,282
売上原価	11,766	12,397
売上総利益	5,651	5,884
販売費及び一般管理費	3,831	3,709
営業利益	1,819	2,175
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	3	6
為替差益	81	238
受取保険金	—	10
その他	22	7
営業外収益合計	112	266
営業外費用		
支払利息	18	19
補修関連費用負担金	—	45
貯蔵品処分損	—	13
その他	146	19
営業外費用合計	165	96
経常利益	1,767	2,344
特別利益		
固定資産売却益	6	4
その他	—	0
特別利益合計	6	4
特別損失		
固定資産除却損	65	13
特別退職金	61	5
減損損失	—	209
特別損失合計	127	229
税金等調整前四半期純利益	1,647	2,120
法人税、住民税及び事業税	334	774
法人税等調整額	86	△147
法人税等合計	420	627
少数株主損益調整前四半期純利益	1,226	1,492
少数株主損失(△)	△8	△12
四半期純利益	1,235	1,504

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,226	1,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	7
為替換算調整勘定	△465	665
その他の包括利益合計	△472	673
四半期包括利益	753	2,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	766	2,189
少数株主に係る四半期包括利益	△13	△24

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,636	7,868	2,793	1,118	17,417	—	17,417
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,847	8,010	—	—	16,857	△16,857	—
計	14,483	15,879	2,793	1,118	34,274	△16,857	17,417
セグメント利益	1,442	886	97	46	2,472	△652	1,819

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△652百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,176	8,780	2,687	1,637	18,282	—	18,282
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,384	8,845	—	0	18,230	△18,230	—
計	14,560	17,626	2,687	1,638	36,512	△18,230	18,282
セグメント利益 又は損失(△)	1,805	1,034	△101	95	2,833	△657	2,175

(注) 1. セグメント利益又は損失の「調整額」△657百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、遊休状態となった事業用の固定資産について、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、209百万円であります。